

日本国による我が国に対する如何なる要請をも容認しない議員声明
(令和二年二月二十九日)

日本国による我が国に対する如何なる要請をも容認しない議員声明
(令和二年二月二十九日)

我々トミー国貴族院議員は、日本国の新型コロナウイルスに対する対応により、我が国に著しい被害が発生していることを鑑み、今後一切日本国による我が国に対する如何なる要請をも容認しないよう政府に求めると共に、容認に際しては貴族院の全会一致を必要とする全議員による声明とする。

そもそも、日本国における新型コロナウイルスの蔓延は、日本国政府の失策に伴うものであり、なぜ我が国が被害を被らねばならないのかという根本的問いに一切日本国政府は回答していない。

それに加え、そもそも新型コロナウイルスの日本国内における蔓延は、日本国政府の陰謀である可能性も否定できない。そうした中で、盲目的に日本国政府の要請に従う日本国民に対しては軽蔑せざるを得ない。

貴族院として、日本国安倍内閣は即時総辞職ないし解散するべきことであると勧告する。

政府においては右に示す点を要請する。

1. 日本国による我が国に対する如何なる要請をも容認しないこと
2. 日本国に対する様々な戦線における戦闘を開始し、継続すること
3. 日本国に如何なる情報をも提供しないこと

日本国政府に対する命令

1. 今後如何なる予防策をも講じないこと
2. 安倍内閣の即時総辞職ないし解散をすること

トミー国貴族院 百六十人 全会要請
(代表) 貴族院議員 内村 修二